

平成29年度教育研究活動報告書

氏名	柴 市郎	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	修士（日本文学）（慶應義塾大学）	職位	教授
専門分野	日本近代文学		
Ⅰ 教育活動			
本年度担当科目			
	授業科目		
学部	日本文学講読Ⅵ（近現代）、日本文学講義Ⅲ（近現代）、近現代文学基礎演習ほか		
大学院	日本近代文学特論ほか		
Ⅱ 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
〈著書〉〈展覧会〉〈論文〉〈翻訳〉〈学会発表〉〈学術表彰〉〈その他〉			
（1）論文「『こゝろ』論—「独立」と「関係」—」（単）、平成4年10月、季刊『文学』第3巻第4号、岩波書店			
（2）論文「『おふえりや遺文』論—〈書く〉ことの背理」（単）、平成5年10月、季刊『文学』第4巻第4号、岩波書店			
（3）「『道草』—交換・貨幣・書くこと—」（単）、平成5年10月、『日本近代文学』第49集 日本近代文学会、『日本文学研究論文集成27 夏目漱石2』（共）、平成10年9月 若草書房 に収録			
（4）「〈狂気〉をめぐる言説 —〈精神病者監護法〉の時代—」（単）、平成9年5月、『メディア・表象・イデオロギー』小沢書店			
（5）「『青春の夢いまいづこ』試論—小津安二郎の戦前作品について—（その1）」（単）、平成24年3月、『尾道大学芸術文化学部紀要』11号 尾道大学			
本年度を含む過去3年間の研究業績			
〈著書〉〈展覧会〉〈論文〉〈翻訳〉〈学会発表〉〈学術表彰〉〈その他〉			
（1）〈論文〉「林芙美子『鶴の笛』を読む」（『尾道文学談話会会報』第八号、2018年2月）			
（2）〈論文〉「大林宣彦監督作品『ふたり』採録シナリオ（一）」柴研究室内大林宣彦研究会（共）、2017年2月『尾道文学談話会会報』第七号			
（3）〈論文〉「大林宣彦監督作品『ふたり』採録シナリオ（二）」柴研究室内大林宣彦研究会（共）、2018年2月『尾道文学談話会会報』第八号			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1）日本映画研究（とくに小津安二郎初期作品の研究）			
（2）近現代文学研究			
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）			
所属学会・所属団体 役職等			
日本近代文学会、昭和文学会、日本文学協会、（学会役員）昭和文学会編集委員（平成15年4月～17年3月、学会誌の特集の企画および、学会誌『昭和文学』の論文査読を担当）、日本文学協会 近代文学部門委員（平成21年4月～同25年3月、学会テーマの企画および、学会誌『日本文学』の論文査読を担当）			